

2021年度 全日本学生自動車運転競技選手権大会 結果報告書



主催
全日本学生自動車連盟

ごあいさつ

この度、多くの方々のご協力、ご支援によりまして 2021 年度全日本学生自動車運転競技選手権大会を無事開催することができました。

私ども全日本学生自動車連盟は、昭和 27 年の設立以来、モータースポーツを通じて会員相互の親交をはかること、また、社会における自動車文化の向上・発展を目的に活動してまいりました。この間、私どもは周囲の皆様のご協力により、ジムカーナやダートトライアル、日本一周ラリー、整備大会、エコドライビングコンテストなど、数多くの競技会を開催いたしました。

フィギュアと通称されるこの競技は、戦後まもなくの自動車はまだ一般に普及していなかった頃より絶えることなく続けられてきました。当初は進取の精神に富んだ諸先輩方が、自動車の運転技術を追求することを目的に行っておりましたこの競技ですが、今日におきましては、学生自動車部員がいかに正確かつ安全な運転技術を有しているかを社会に向けてアピールする、最適の競技と言えるでしょう。

本日、全国各地からお越しいただきました参加校の皆様も、日頃、先輩方からの厳しいご指導を受けながら努力を重ねてきたことでしょう。是非ともその成果を存分に発揮していただき、本大会が多くのモータースポーツ選手を送り出す出発点となりますことを切に願っております。

最後になりましたが、本大会の開催に際し、多大なるご協力を賜りました警視庁渋谷警察署様、及び温かいご支援・ご指導を賜りました関係各位に対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

全日本学生自動車連盟
会 長 中村 慎助

競技概要

名称	2021 年度 全日本学生自動車運転競技選手権大会		
主催団体	全日本学生自動車連盟（略称 AJSAA）		
	本部所在地	〒135-0004 東京都江東区森下 1-15-7	
	TEL/FAX	03-3634-9197	
期日	令和3年11月23日（火）		
場所	警視庁 交通安全教育センター		
	所在地	東京都世田谷区喜多見 1-1-7	
競技内容	与えられた車輛を使用して、与えられたコースを指示された順序に従い規定時間内に正しい運転方法により走行し、走行時間と減点数を競う。		
種目	男子の部	4部門	
		貨物自動車の部A・B	
		乗用自動車の部A・B	
	女子の部	2部門	
		貨物自動車の部	
		乗用自動車の部	
表彰	団体の部	各種目の合計により 男子 1 位から 6 位まで、 女子 1 位から 3 位まで	
	個人の部	各種目別に 1 位から 3 位まで	
車両	乗用自動車	ホイールベース 2.6 メートル以下で、 排気量が 1,600cc 未満の乗用車	
	貨物自動車	最大積載量 2 トン以下のキャブオーバータイプの貨物自動車	

タイムスケジュール

7:00	ゲートオープン オフィシャル集合			
8:30	競技開始			
	8:30	立教大学 東京農業大学	男・女 女	2020 年度第 3 位
	9:00	慶応義塾大学	男・女	2020 年度優勝
	9:30	立命館大学	男・女	2020 年度第 9 位
	10:00	早稲田大学	男・女	2020 年度準優勝
	10:30	福岡大学	男・女	2020 年度第 6 位
	11:00	甲南大学	男	
	11:15	明治大学	男	2020 年度第 5 位
	昼食（午前中の競技終了後）			
12:30	競技再開			
	12:30	青山学院大学	男・女	2020 年度第 4 位
	13:00	中央大学	男・女	2020 年度第 7 位
	13:30	関西大学	男	2017 年度第 6 位
	13:45	法政大学	男・女	2020 年度第 8 位
	14:15	広島大学	男・女	2019 年度第 4 位
	14:45	専修大学	男・女	
	15:15	千葉工業大学	男	
	15:30	日本大学	男	2019 年度準優勝
15:45	競技終了			
16:30	完全撤収			

- 各校は指定された時間に競技を開始してください。
- 各校がコースオープンとなるのは出走時間の 1 時間前です。
- コースの下見の時間に前出走者が競技をしています。競技を妨げないようにしてください。
- 8:30 出走の東京農業大学女子貨物は、立教大学女子乗用と同時に競技を行います。

大会役員・一覧

組織委員	会長	中村 慎助	全日本学生自動車連盟会長
	副会長	阿部 正浩	全日本学生自動車連盟副会長 兼 関東支部長
		後藤 泰之	全日本学生自動車連盟副会長 兼 中部支部長
		児島 幸治	全日本学生自動車連盟副会長 兼 関西支部長
		古谷 章子	全日本学生自動車連盟副会長 兼 中四国支部長
		上原 吉就	全日本学生自動車連盟副会長 兼 九州支部長
	委員長	磯野 計一	全日本学生自動車連盟総務担当
	委員	岡安 優晋	全日本学生自動車連盟常任委員長 兼 関東支部常任委員長
		中林 陸	全日本学生自動車連盟常任副委員長 兼 中部支部常任委員長
		大森 元輝	全日本学生自動車連盟常任副委員長 兼 関西国支部常任委員長
		河原 駿	全日本学生自動車連盟常任副委員長 兼 中四国支部常任委員長
		宇田川 陽亮	全日本学生自動車連盟常任副委員長 兼 九州支部常任委員長
		柴田 千代治	全日本学生自動車連盟フィギュア担当理事
		杉山 洋一	全日本学生自動車連盟フィギュア担当理事
		木村 尚史	全日本学生自動車連盟フィギュア担当理事
審査委員	委員長	多賀 弘明	全日本学生自動車連盟名誉顧問
	委員	川島 豊臣	全日本学生自動車連盟顧問
		針山 善久	全日本学生自動車連盟関東支部理事
総務		水野 政純	全日本学生自動車連盟理事
会計		望月 章夫	全日本学生自動車連盟理事
		大塚 宙	全日本学生自動車連盟常任委員
救護	委員長	上原 吉就	福岡大学病院
	委員	平福 恵子	全日本学生自動車連盟関東支部理事
		益田 拓実	全日本学生自動車連盟関東支部理事
乗用 A	同乗	丹 治信	全日本学生自動車連盟関東支部理事フィギュア担当
	コースチーフ	松島 拓巳	
	左サイド	田島 脩司	
	右サイド	吉村 悠大	
	連絡員&消毒係	筒井 大介	
乗用 B	同乗	堀内 凱生	慶應義塾大学 OB：2019 年度全日 F：貨物の部 優勝
	コースチーフ	宮北 稜	
	左サイド	横山 航輝	
	右サイド	長岡 秀亮	
	連絡員&消毒係	大久保 龍成	
貨物 A	同乗	百瀬 恭太郎	全日本学生自動車連盟関東支部理事フィギュア担当

	コースチーフ	増本 巧	全日本学生自動車連盟常任委員
	左サイド	階藤 有彬	
	右サイド	高田 航希	
	連絡員＆消毒係	佐々木 灯	
貨物 B	同乗	緑川 壹丸	早稲田大学 OB：2020 年度全日 F：乗用の部 第 4 位
	コースチーフ	藤岡 慶	
	左サイド	石津 周都	
	右サイド	柳内 滉洋	
	連絡員＆消毒係	岩澤 秀造	
誘導員	土手	金子 佳樹	全日本学生自動車連盟常任委員
	コース入り口	後藤 正太郎	全日本学生自動車連盟常任委員
入口	消毒	吉木 達嗣	全日本学生自動車連盟理事
		秦 昇三郎	全日本学生自動車連盟理事
	検温	樋口 雅樹	全日本学生自動車連盟理事
		奥野 丈太郎	立教大学コーチ
受付		大塚 宙	全日本学生自動車連盟常任委員
		宮田 晃希	全日本学生自動車連盟常任委員
		中島 叡	全日本学生自動車連盟常任委員
記録		森田 真未	全日本学生自動車連盟関東支部運営競技委員
		中嶋 雄司	全日本学生自動車連盟常任委員
協賛担当		中嶋 雄司	全日本学生自動車連盟常任委員

敬称略。

協 賛 一 覧

会場ご提供

警視庁 渋谷警察署 様

協賛

ウメトク株式会社 様

横浜ゴム株式会社 様

NOK 株式会社 様

エンパイヤ自動車株式会社 様

競技車両

	乗用	貨物
	マツダ 2	日野 デュトロ
型式	6BA-DJLFS	TKG-XZC605M(TQTMB)
全長(mm)	4060	4690
全幅(mm)	1695	1695
全高(mm)	1500	1975
ホイールベース	2570	2525
トレッド：前(mm)	1495	1405
トレッド：後(mm)	1480	1245
最小回転半径(m)	4.7	4.4
変速機	6AT	AT
駆動方式	FF	FR
燃料	ガソリン	ディーゼル
その他		標準幅キャブ・標準長 前輪：195/75R15 109/107L LT 後輪：195/75R15 109/107L LT (ダブル)

出場選手

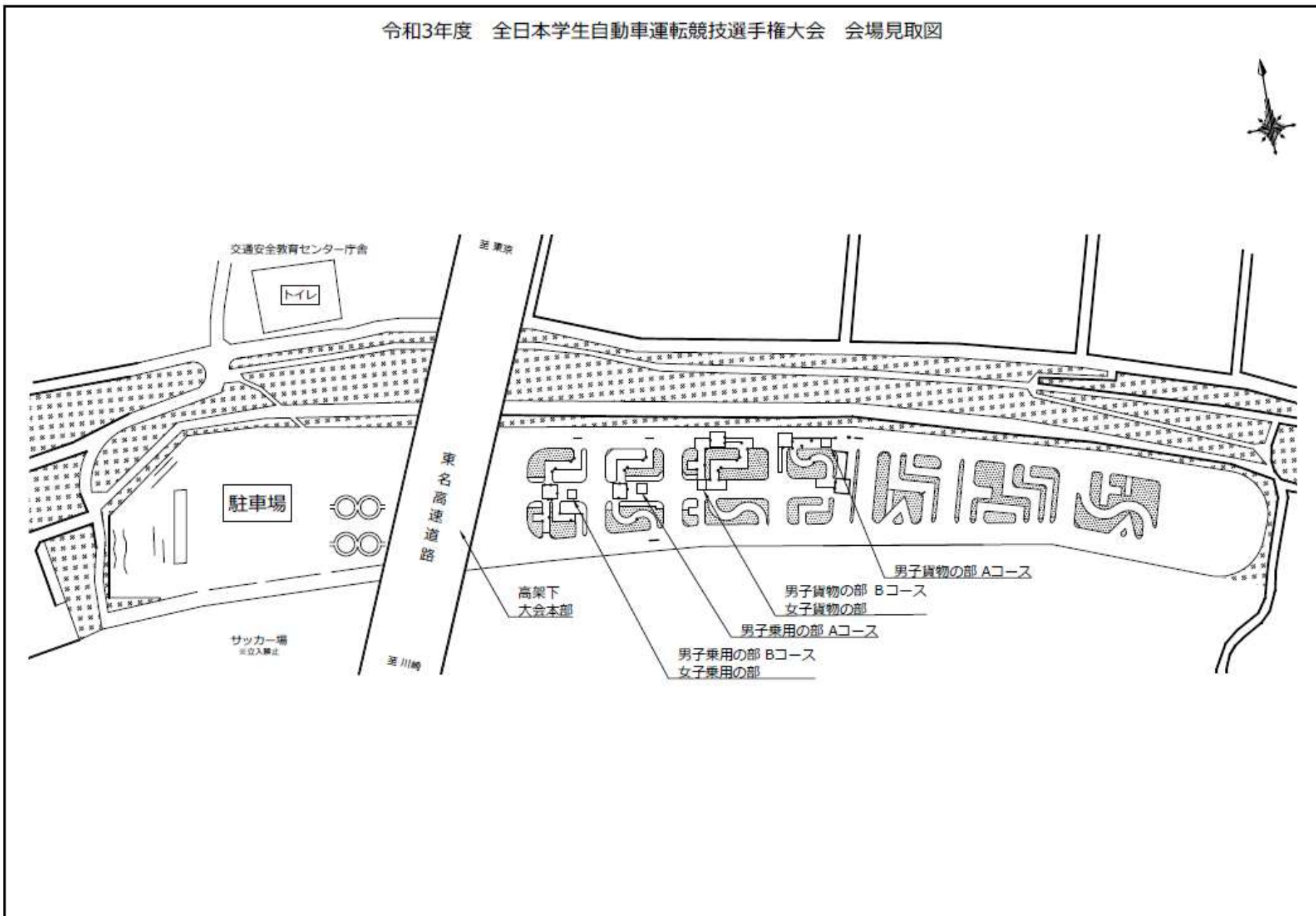
男子団体の部				
	乗用 A	乗用 B	貨物 A	貨物 B
青山学院大学	長谷川 将吾 (4)	瓜生 亘輝 (4)	山口 僚太 (4)	宮田 晃希 (3)
関西大学	谷川 詩恩 (1)	北川 貴士 (1)	土田 拓巳 (2)	天野 哲志 (1)
慶應義塾大学	小野 徳馬 (3)	相方 志悠 (4)	菰田 千也 (3)	坂田 佳哉(4)
甲南大学	前田 星南 (2)	鹿島 楓也 (3)	前田 健裕 (2)	片山 直也 (3)
専修大学	吉野 康太 (3)	田中 智也 (1)	藤木 和真 (3)	福田 颯人 (1)
千葉工業大学	内田 涼介 (2)	月宮 大輝 (2)	戸邊 悠太 (2)	千賀 真一郎 (2)
中央大学	岡安 優晋 (4)	水口 来夢 (2)	渡邊 知成 (2)	尾形 莉欧 (2)
日本大学	小野 友暉 (4)	早野 将貴 (4)	菅 歌月 (3)	菊武 大樹 (4)
広島大学	南 優希 (4)	井上 翔太郎 (4)	野村 滉揮 (3)	伊林 恒太朗 (2)
福岡大学	松原 仁 (3)	升本 恭平 (3)	古賀 浩輔(2)	中島 光紀 (3)
法政大学	九石 和樹(2)	田代 潤 (2)	大澤龍人 (4)	中島 宗一郎 (2)
明治大学	古宮 雅弘 (4)	佐野 空 (4)	村崎 菜音 (4)	鈴木 千尋 (4)
立教大学	恩田 雅弘 (4)	星野 光海 (2)	林 大耀 (4)	岩瀬 直也 (3)
立命館大学	若月 孝暁 (1)	青山 太己 (4)	小畑 慎太郎 (3)	赤沢 雄太 (4)
早稲田大学	中野 龍太 (3)	安達 悠人 (1)	最上 佳樹 (3)	山田 龍 (4)

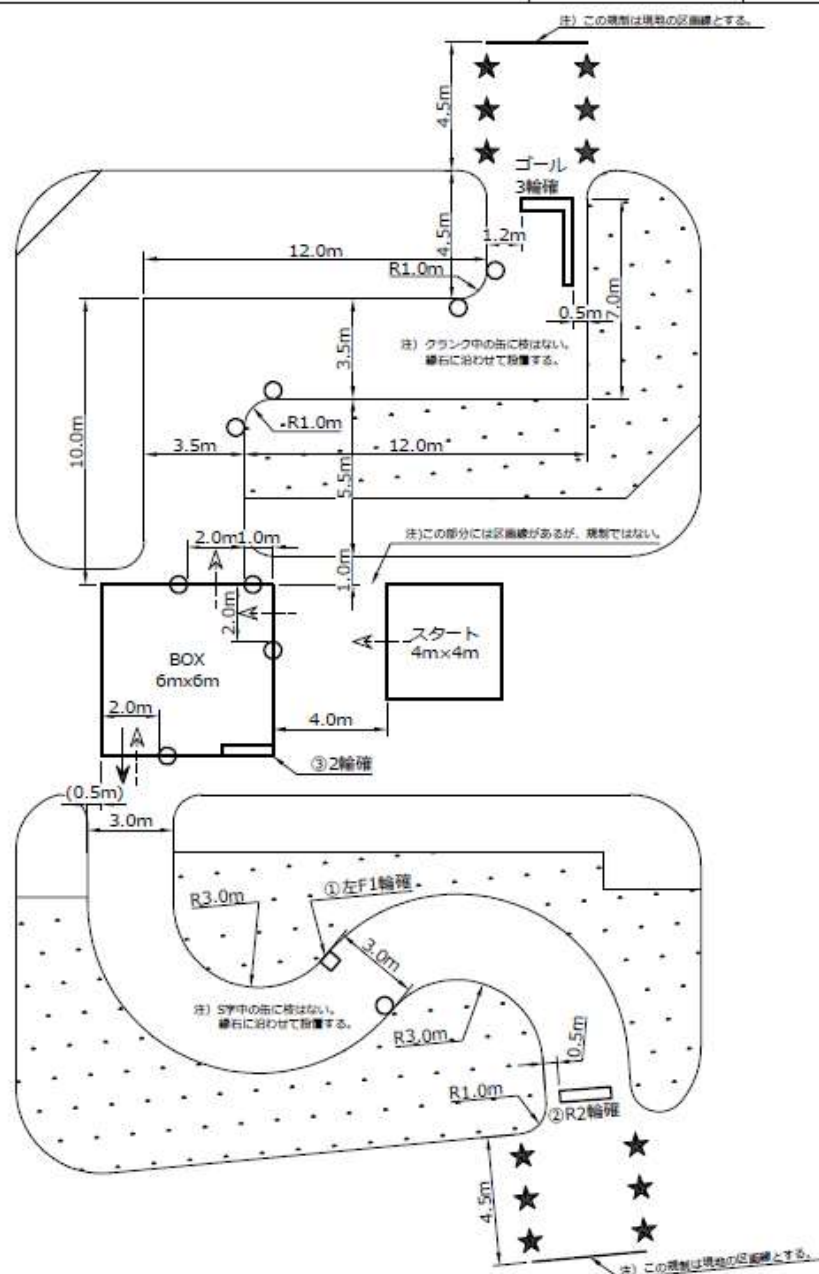
出場選手

女子団体の部		
	乗用 B	貨物 B
青山学院大学	林 史華 (3)	
慶應義塾大学	早川 杏樹 (1)	呉安 真耶子 (2)
専修大学	石垣 真萌 (3)	堀川 奈緒 (2)
中央大学		上村 静香 (4)
東京農業大学		真殿 妃華李 (2)
広島大学	北原 のどか (3)	今田 匡香 (2)
福岡大学		高木 瑠菜 (1)
法政大学		吉川 萌衣 (2)
立教大学	田中 杏菜 (3)	
立命館大学		村田 楓 (4)
早稲田大学	石山 萌乃 (2)	小林 眞緒 (2)

コース図

令和3年度 全日本学生自動車運転競技選手権大会 会場見取図





S=1:250 (A4)

凡 例	
前 進	→
後 進	--->
缶	○
規制パイロン	★

※注) 図中の缶の大きさは判別のため、実際の規格とは異なる。
缶の置き方は必要な場合、別途指示するものとする。

コース順序

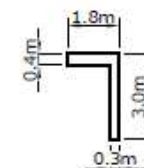
スタート→BOXイン→BOXアウト→フロントS字→
①左F1輪確→②R2輪確→バックS字→BOXイン→③2輪確→
BOXアウト→バッククランク→ゴール (3輪確)

確認: 1輪確 0.5m x 0.5m

2輪確 1.8m x 0.4m

③2輪確はフロント、リアのどちらでも認められる。
3輪確は左フロント+R2輪とする。

3輪確の大きさ



注)

- 1: 勘付けエリアとスタートエリアを共用とする。
勘付けはエリア内に1輪残して行うものとする。
- 2: スタートエリアはコの字規制とし、4輪通過後閉じる。
- 3: スタートエリアが閉じるのと同時にBOX入口が開き、4輪通過後閉じる。
- 4: BOX入口が閉じるのと同時にBOX出口が開き、4輪通過後閉じる。
- 5: ②R2輪確後、BOX入口が開き、4輪通過後閉じる。
- 6: ③2輪確確認後、BOX出口が開き、4輪通過後閉じる。
- 7: 缶9個、規制パイロン12個。
- 8: 緑石に触れた場合は脱、この状態で車輪が浮き上がった場合は脱とする。
規制パイロンに接触した場合は脱とする。
コース上のその他の構造物に触れた場合、
またはインペクが危険と判断した場合は失格とする。
- 9: 路面のゆがみ等により、若干の誤差が発生する場合がある。
- 10: () 書きの寸法は参考値とし、図と相違のある場合は現況を優先するものとする。
- 11: コース中のクランクまたはS字を競技規則に示すスラロームとして扱うものとする。

S=1:250 (A4)

凡 例	
前 進	→
後 進	←
缶	○
規制パイロン	★
スラロームの枝	共通：1.5m

※注1 図中の缶の大きさは実物のため、表記の寸法とは異なる。
缶の置き方は必要に応じて、別途指定するものとする。

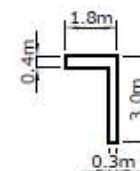
コース順序

スタート→フロントスラローム→BOX①イン→BOX①アウト→
バック狭路→①R2輪確→フロント狭路→BOX①イン→
BOX①アウト→バックS字→②F2輪確→BOX②イン→
③R2輪確→BOX②アウト→④3輪確→ゴール

補足：狭路はR2輪確に向けてより勾配である。

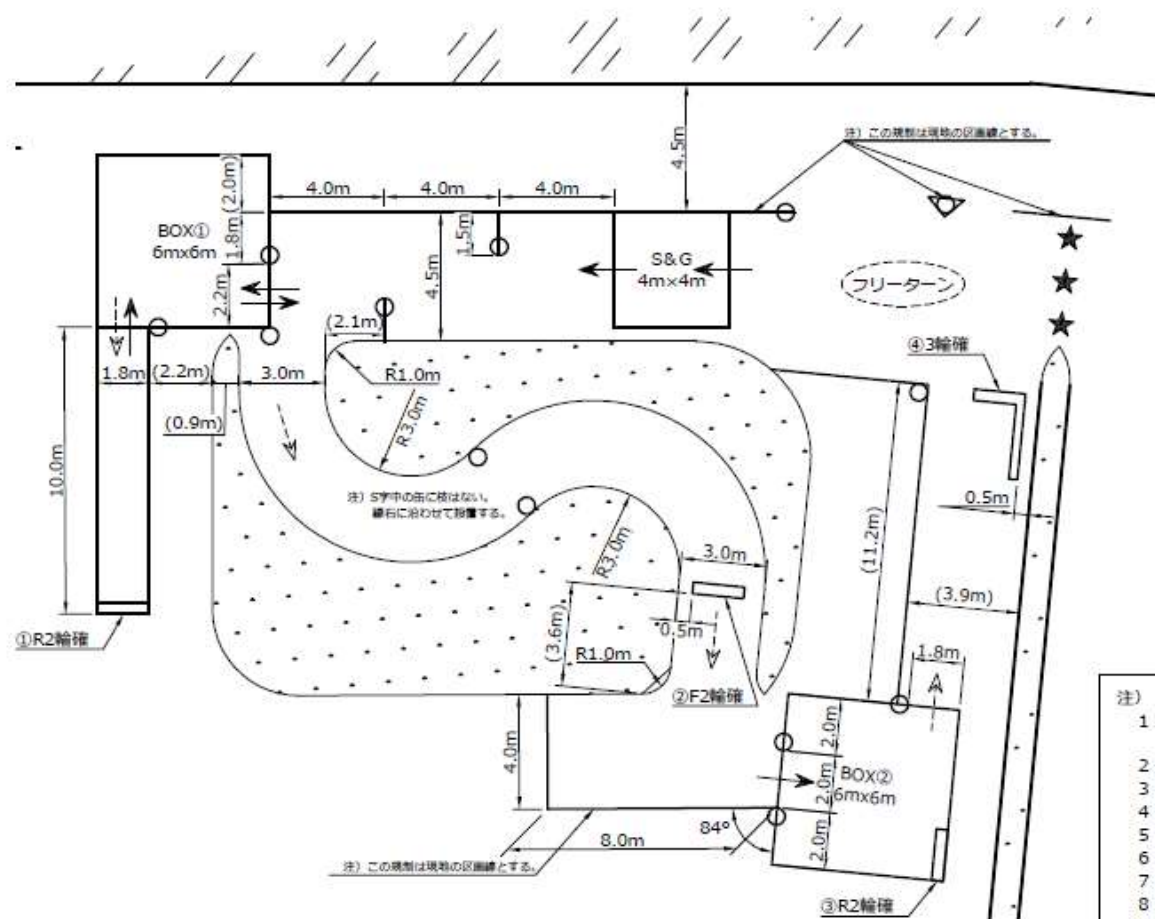
確認：2輪確 1.8×0.4

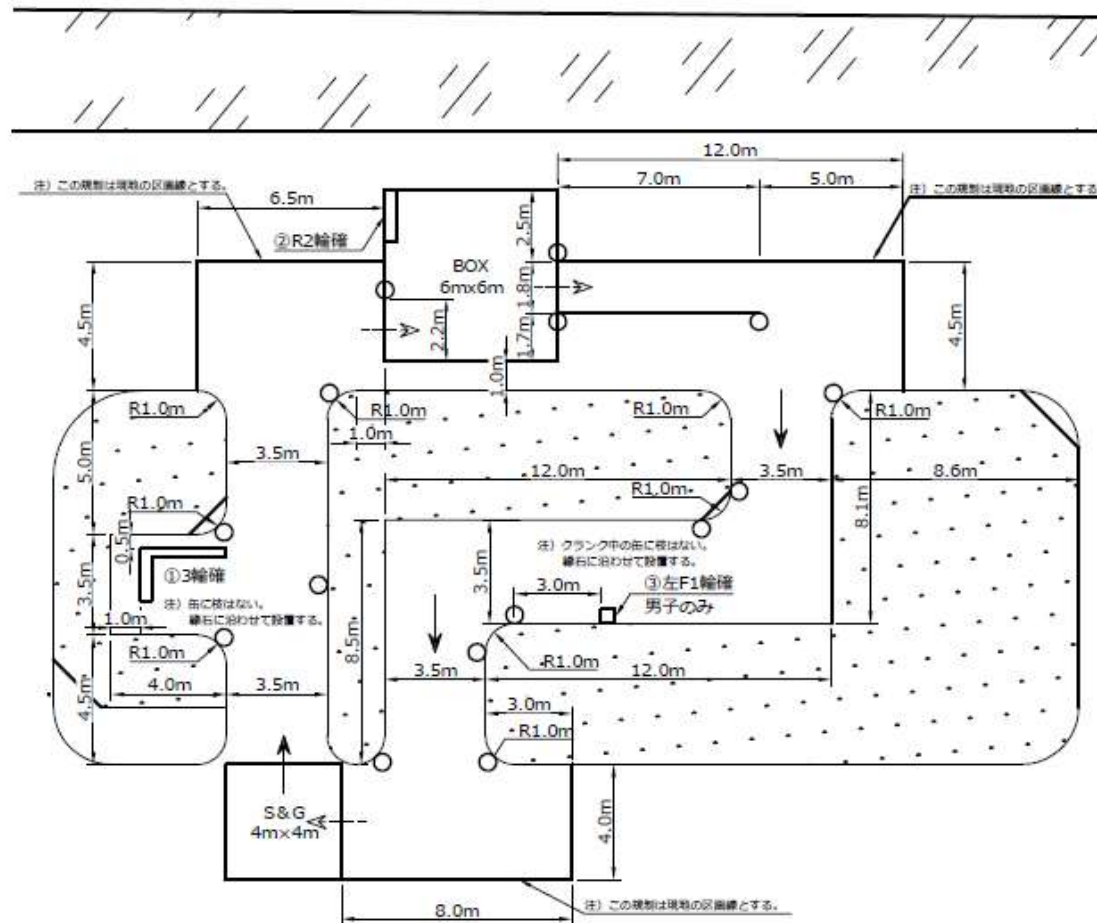
3輪確の大きさ



注)

- 1：勘付けエリアとスタート&ゴールエリアを共用とする。
勘付けはエリア内に1輪残して行うものとする。
- 2：スタートエリアはコの字規制とし、4輪通過後閉じる。
- 3：BOX①入口は4輪通過後閉じ、同時に狭路へのBOX①出口が開く。同様に4輪通過後閉じる。
- 4：①R2輪確確認後再度BOX①入口が開き、4輪通過後閉じる。
- 5：4と同時にS字へのBOX①出口が開き、4輪通過後閉じる。
- 6：②F2輪確確認後、BOX②入口が開き、4輪通過後閉じる。
- 7：③R2輪確確認後、BOX②出口が開き、4輪通過後閉じる。
- 8：④3輪確確認後、ゴールBOXが開く。ゴールBOXはコの字規制とする。
- 9：缶13個、規制パイロン3個。
- 10：緑石に触れた場合は脱、この状態で車輪が浮き上がった場合は脱とする。
規制パイロンに接触した場合は脱とする。
コース上のその他の構造物に触れた場合、
またはインペクが危険と判断した場合は失格とする。
- 11：路面のゆがみ等により、若干の誤差が発生する場合がある。
- 12：() 書きの寸法は参考値とし、図と相違のある場合は現況を優先するものとする。
- 13：コース中のクランクまたはS字を競技規則に示すスラロームとして扱うものとする。





S=1:250 (A4)

凡 例	
前 進	→
後 進	←
缶	○
規制パイロン	★

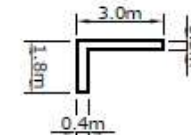
※(注) 図中の缶の大きさは判別のため、実際の図中とは異なる。
缶の置き方は必要な場合、別途補足するものとする。

コース順序

スタート→①3輪確→BOXイン→②R2輪確→
BOXアウト→バック狭路→フロントクランク
②左F1輪確 (男子のみ) →ゴール

確認: 1輪確 0.5m×0.5m
2輪確 1.8m×0.4m (男女共通)
3輪確は左フロント+R2輪とする。

3輪確の大きさ



注)

- 1: 勘付けエリアとS&Gエリアを共用とする。
勘付けはS&Gエリア内に1輪残して行うものとする。
このとき、図の右側に伸びている規制線は規制されていないものとする。
- 2: S&Gエリアはコの字規制とし、4輪通過後閉じる。
- 3: ①3輪確は、左F+後2輪とする。
- 4: ①3輪確確認後BOX入口が開き、4輪通過後閉じる。
- 5: ②R2輪確確認後、BOX出口が開き、4輪通過後閉じる。
- 6: ③左F1輪確確認後、S&Gエリアが開く。S&Gエリアはコの字規制とする。
- 7: 缶15個。
- 8: 線石に触れた場合は接、この状態で車輪が浮き上がった場合は脱とする。
規制パイロンに接触した場合は脱とする。
コース上のその他の構造物に触れた場合、
またはインペクが危険と判断した場合は失格とする。
- 9: 路面のゆがみ等により、若干の誤差が発生する場合がある。
- 10: () 書きの寸法は参考値とし、図と相違のある場合は現況を優先するものとする。
- 11: コース中のクランクまたはS字を競技規則に示すスロームとして扱うものとする。

大会結果

男子団体の部

順位	大学名	得 点				総得点
		乗用 A	乗用 B	貨物 A	貨物 B	
1	慶應義塾	100	100	100	100	400
2	早稲田	70	65	80	65	280
3	中央	80	70	65	44	259
4	立命館	35	80	35	70	220
5	広島	60	60	60	38	218
6	明治	47	44	44	80	215
7	立教	50	35	70	55	210
8	福岡	55	38	50	50	193
9	法政	65	50	38	35	188
10	青山学院	44	41	41	60	186
11	日本	41	47	47	47	182
12	関西	-	32	55	41	128
13	専修	38	-	32	-	70
14	甲南	-	55	-	-	55
15	千葉工業	32	-	-	-	32

大会結果

女子団体の部

順位	大学名	得点		総得点
		乗用	貨物	
1	早稲田	100	100	200
2	慶應義塾	80	65	145
3	広島	70	60	130
4	中央	-	80	80
5	立命館	-	70	70
6	青山学院	65	-	65
7	専修	60	-	60
8	立教	55	-	55
9	東京農業	-	55	55
10	法政	-	50	50
11	福岡	-	-	0

*8位立教と9位東京農業大学について、総得点は同一ですが、減点数により順位が決定されました。

団体順位決定方法

団体の順位は、種目別の順位に対して全日本学生自動車連盟年間総合表彰規程で定められたポイントを付与し、全種目の合計総ポイント数の多い大学を上位とします。

順位	点数	順位	点数	順位	点数	順位	点数
1位	100	11位	38	21位	18	31位	8
2位	80	12位	35	22位	17	32位	7
3位	70	13位	32	23位	16	33位	6
4位	65	14位	30	24位	15	34位	5
5位	60	15位	28	25位	14	35位	4
6位	55	16位	26	26位	13	36位	3
7位	50	17位	24	27位	12	37位	2
8位	47	18位	22	28位	11	38位	1
9位	44	19位	20	29位	10	39位	0
10位	41	20位	19	30位	9	40位	0

男子乗用 A

[illegible]

大会結果

男子乗用B

順位	大学名	選手名	TIME		減点			同乗/その他の減点	PT	タイム減点	総減点
			分	秒	接	脱	缶				
1	慶應義塾	相方 志悠	2	47						0	0
2	立命館	青山 太己	3	11						6	6
3	中央	水口 来夢	3	19						10	10
4	早稲田	安達 悠人	3	57				3		29	32
5	広島	井上 翔太郎	4	7				3		34	37
6	甲南	鹿島 楓也	4	31				3		46	49
7	法政	田代 潤	3	31	3	1		6		16	72
8	日本	早野 将貴	4	46	3					53	83
9	明治	佐野 空	4	0	2	1	1			30	90
10	青山学院	瓜生 亘輝	3	28	4	1		18		14	92
11	福岡	升本 恭平	3	30		6		3		15	138
12	立教	星野 光海	3	43	5		4			22	152
13	関西	北川 貴士	4	30	7		4			45	195
-	専修	田中 智也			6	2	5	33	DO	-	-
-	千葉工業	月宮 大輝			22	16	7		DO	-	-

過去の成績

2020			
男子団体		女子団体	
優勝	慶應義塾大学	優勝	早稲田大学
準優勝	早稲田大学	準優勝	対象なし
3 位	立教大学	3 位	対象なし
4 位	青山学院大学		
5 位	明治大学		
6 位	福岡大学		

個人戦優勝者

乗用 A	立教大学	中島 翼
乗用 B	慶應義塾	法師山 穰
貨物 A	福岡大学	林 紘平
貨物 B	慶應義塾大学	松坂 育弥
女子乗用	早稲田大学	大沼 すず音
女子貨物	対象者なし	

2019			
男子団体		女子団体	
優勝	慶應義塾大学	優勝	立命館大学
準優勝	日本大学	準優勝	聖心女子大学
3 位	早稲田大学	3 位	同志社大学
4 位	広島大学		
5 位	同志社大学		
6 位	青山学院大学		

個人戦優勝者

乗用 A	慶應義塾大学	高橋 成真
乗用 B	同志社大学	辻田 航
貨物 A	慶應義塾大学	堀内 凱生
貨物 B	慶應義塾大学	由利 直樹
女子乗用	聖心女子大学	横田 美奈子
女子貨物	立命館大学	若林 千尋

過去の成績

2018			
男子団体		女子団体	
優勝	慶應義塾大学	優勝	法政大学
準優勝	明治大学	準優勝	聖心女子大学
3 位	早稲田大学	3 位	早稲田大学
4 位	中央大学		
5 位	広島大学		
6 位	立命館大学		

個人戦優勝者

乗用 A	明治大学	岸田 裕斗
乗用 B	明治大学	瀬戸口 凱
貨物 A	慶應義塾大学	高橋 幸輝
貨物 B	早稲田大学	鷹尾 一成
女子乗用	法政大学	平野 七実
女子貨物	中央大学	刺田 ゆりな

2017			
男子団体		女子団体	
優勝	慶應義塾大学	優勝	中央大学
準優勝	青山学院大学	準優勝	法政大学
3 位	中央大学	3 位	関西学院大学
4 位	日本大学		
5 位	早稲田大学		
6 位	関西大学		

個人戦優勝者

乗用 A	青山学院大学	齋藤 達也
乗用 B	中央大学	川谷 勢矢
貨物 A	慶應義塾大学	由利 直輝
貨物 B	慶應義塾大学	高橋 幸輝
女子乗用	中央大学	村上 未紘
女子貨物	中央大学	刺田 ゆりな





中央大学



関西大学



法政大学



広島大学



専修大学



千葉工業大学



日本大学



立教大学



慶應義塾大学



早稲田大学



福岡大学



甲南大学



明治大学





全日本学生自動車連盟

<https://www.ajsaa-alljapan.org/>